

双胴型高速船「きらめき」が就航

－鳥羽市離島航路－



1. はじめに

鳥羽市は伊勢志摩国立公園の東端に位置し、三島由紀夫の小説「潮騒」の舞台となったことで有名な神島をはじめ、答志島、菅島、坂手島の4つの有人離島に約5,000人の人々が生活しています。

これらの島々との間には5航路が在り、予備船1隻を含めて7隻の鳥羽市営定期船が就航してきました。

鳥羽市は、これらの航路に新たに2隻の高速船導入計画を進め、平成20年4月22日、第1隻目の双胴型高速船「きらめき」が就航しました。同船は神島・菅島航路を中心に運航され、島民の足として、また海洋観光都市「鳥羽市」の一層の飛躍発展に寄与するものと期待されています。

日本造船技術センターは本船の基本設計コンペ支援と建造監理を実施しました

ので、以下に本船の概要を紹介します。

2. 基本コンセプト

本船は以下の基本コンセプトをもとに設計コンペ方式を実施し、ツネイシホールディングス株式会社・常石林業建設カンパニーにおいて建造されました。

- 双胴船型の採用による高速化
- 快適居住空間の提供
- 乗り心地のよい船
- 交通弱者に優しい安全な船
- 漁業者に配慮した曳き波の軽減
- 優美な外観

3. 船舶の概要

(1) 工 程

起 工	平成19年6月22日
命名・進水	平成20年3月17日
竣 工	平成20年3月25日
就 航	平成20年4月22日

(2) 主 要 目

船 質	アルミ合金製
全 長	25.00m
垂線間長	23.42m
幅 (型)	6.70m
深さ (型)	2.30m
満載喫水	1.05m
総トン数	72トン
航行区域	平水区域
最高速力	26.6ノット
航海速力	20.0ノット
最大搭載人員	153名
旅 客	150名
船 員	3名

(3) 船体部主要機器

操舵装置	2台
電動ウインチ	1台
キャブスタン	1台
ランプドアー (両舷)	2台
減揺装置 (可動式トリムタブ)	1式

冷暖房装置	4台
汚物処理装置	1組
バリアフリー設備	1式
救命・消防設備	1式
デフロスター	1式
AED装置	1式
(4)機関部主要機器	
操舵室制御盤	2台
機関室警報盤	2台
主機関 高速ディーゼル機関	2基
連続最大出力 610 kW/基	
発電用機関 37kW	1基
17kW	1基
4翼固定ピッチプロペラ	2個
機動通風装置	2台
ポンプ類	1式
(5)電気部主要機器	
1) 電源装置・配電装置	
主発電機 40kVA	1台
非常用発電機 20kVA	1台
変圧器 7.5 kVA	1台
蓄電池 200Ah	4群
蓄電池充放電装置	1式
陸電受電箱 AC220V/100V	各1式
2) 航海灯・照明装置	
航海灯類	1式
キセノン探照灯	1台
投光器	4台
3) 航海計器・通信装置等	
レーダー	1台
GPSプロッター	1台
サテライトコンパス	1台
磁気コンパス	1台
船内放送指令装置	1式
電子ホーン	1台
応信信号装置	1式
船内電話装置	1式
自動火災報知器	1式
監視カメラ装置	1式
ワイパー	3式
風向風速計	1台
テレビ装置	2式

4. 特徴

(1) 高速化と曳き波の軽減

船質を耐食アルミニウム合金製として船体重量の軽減化を図るとともに、過去に実施した模型船による水槽試験データに基づく検討を行った結果、試運転最大速力において26.6ノットを記録して高速化が図られています。

また、双胴型船型を採用することにより、既存の単胴型船に比較して大幅な曳き波の軽減を実現することができました。

(2) 乗り心地

本船は、ピッチング及びローリングの同時制御が可能な減揺装置（可動式トリムタブ）を装備し、海上試運転においてもその効果が認められており、乗り心地に十分配慮された船舶です。

(3) 快適性

客室は広めの通路と椅子席を採用するとともに、十分な防音・振動対策を施工して快適な居住空間を提供しています。また、遊歩甲板には国内初のオーストラリア製椅子席を配置して、観光客に対するサービス向上が図られています。

(4) 交通弱者に優しい船

客室両舷にはバリアフリー基準に適合した十分な広さのランプドアを設置し、旅客の乗降時の安全を確保するとともに、乗降時間の短縮が図られています。

客室出入口近くにバリアフリー椅子席及び車椅子置き場を配置し、客室前方の大型テレビモニターのほか、バリアフリー椅子席の前面にもテレビモニターを設置して交通弱者に対する配慮がなされています。また、出入口の段差解消装置をはじめとするバリアフリー法に適合する諸設備を設け、多目的便所にはチャイルドシート及びオスメイト洗浄装置を



装備して交通弱者の方々でも満足のいく船旅ができるよう配慮されています。

5. おわりに

本船の基本設計・建造監理を進めるにあたり、常に積極的なご支援とご高配を賜りました鳥羽市殿に対し厚くお礼申し上げます。

また、ツネイシホールディングス株式会社殿が、高度な技術と誠意をもってご尽力頂いたことを付記します。

(海洋技術部 太田 悟)